

審議内容

○平成27年度第2回倫理委員会審議（平成27年5月21日）

申請者	薬剤部薬剤師	佐藤 公彦
課 題	オピオイド初回導入時におけるフェンタニルパッチの効果の検討について	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定患者は39名から原則から外れる患者のみとすること。 ・ 調査項目に患者へのインフォームドコンセントが行われたのかを入れること。

申請者	第一病棟部長	竹迫 直樹
課 題	再発難治性多発性骨髄腫患者におけるボマリドミド・デキサメサゾン療法の有効性および安全性の検討	
判定結果	承認	

申請者	呼吸器内科医師	亀山 伸久
課 題	化学療法歴を有する高齢者非小細胞癌に対するnab-PT単剤療法単群第Ⅱ相試験	
判定結果	継続審査	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェイズⅡで行う必要性、試験の中止基準、患者への説明内容及び効果安全性委員会の設置内容について、再度整理のうえ改めて説明すること。

※前回までの倫理委員会で条件付承認となっていた研究課題のうち本日の委員会で再説明のうえ承認された課題

申請者	脳神経外科医長	ハツ繁 寛
課 題	重症の外傷性脳損傷の治療におけるトラネキサム酸の効果：国際共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験	
判定結果	承認	